

# PROGRAMMABLE MEMORY SYNTHESIZER CS-40M

¥ 320,000

## 20メモリー、プログラマブル、しかもデュオフォニックタイプのシンセサイザー CS-40M。カセットインターフェイス、ホイール式エフェクトコントロールなど、従来の殻を破る充実ぶり。

コンピュータ技術を駆使したプログラマブルシンセサイザー。シンセサイズした音をメモリーで、しかもワンタッチのボタン操作でコールできるためライブに絶大な威力を発揮します。また2音演奏が可能なデュオフォニックタイプで、1台で20台以上の働きをこなす。●メモリー容量は50パラメーター20メモリー自社開発のメモリー用LSIを使用したプログラマブルタイプ。コントロールパネルのセッティングを、ボタン操作だけでそのままメモリーできます。パラメーター数はなんと50。演奏中に使用するコントローラーを除き、VCO/VCF/VCA、エンヴェロープジェネレーターからLFOリングモジュレーターまで、すべてを記憶できる容量です。また、メモリー数は20。最大20種のオリジナルサウンドをデジタル信号の形で記憶します。メモリー(記憶)およびメモリーコール(再生)操作は、ワンタッチのロジカルコントロールボタンにより瞬時に実行されます。またオフステージにプログラムデータを消してしまおう……といったトラブルを未然に防ぎメモリーロックアップリセトリも内蔵。パワーオフ時にもメモリーが保存されます。さらに、プログラマデータを外部にストックするためのカセットインターフェイスでも、装備。記憶したデータをデジタル信号の形でカセットテープに録音しますから、オリジナルサウンドをいくらか記録・保存しておくことができます。●サウンドレンジを広げるデュオフォニックCS-40Mはデュオフォニック。最高音・最低音優先の2ボイスシンセサイザーで、左側は左手はベース、右手はメロディといったハイテクにも対応。それぞれボイスについて2つずつのVCOと、ひとつずつのVCF、VCF-EG、VCA、VCA-EGを内部に装備。しかもパネル左側のユニオンスイッチにより、2つのボイス4つのVCOをひとつの鍵盤でコントロールする高音優先モノフォニック・シンセサイザーに早変わり。音の厚みがかちかちいたん設計です。

●VCO1ブロック、VCO2ブロックCS-40Mは音源となるVCOブロックを2系統装備。VCO1、VCO2をそれぞれ独立してピッチ、フィルター、ビブラーおよびバブルモジュレーションをセッティングできますから、組合わせも自由自在です。さらにVCOのためのエンヴェロープジェネレーターを装備し、4音1音に対応したピッチのスウィープ効果も得られます。●VCFブロック、VCAブロックVCFブロックでは信号の倍音構成を変化させて音色を決定。音色の時間的変化をつくるEG-VCFはA.D.S.R方式。逆相エンヴェロープも使用可能。VCAブロックでは、音量をコントロール

EG-VCAはA.D.S.R方式。変化時間を5倍に伸ばすTIME×5スイッチも装備しています。また、ホルド機能としてだけでなく正強波とバース信号とのミキシングにより、サウンドのクッキリと伸びに活用できるバースホールドスイッチも、ユニークなファンクションです。●LFOブロック、リングモジュレーターブロックLFOはオーディオ信号のピッチ、バブル幅、音色を音量をモジュレートするための低周波コントロール信号をつくるオシレーター。LFOの周波数に対しLEG-VCOを働かせることも可能。ディレイブランチも自動的につくり出すことができます。またLFOの周波でトリガー信号を送り出し、リビート効果を得ることもできます。リングモジュレーターは専用モジュレーション・オシレーター。LFOの信号を、オーディオ信号に作用させ2つの信号の和と差の周波数を取り出すユニークなエフェクトです。ノーマルな倍音関係をくずし、金属的なサウンドをつくり出します。●操作性の高いマニュアルコントロールピッチベンド、LFOモジュレーション、ホルド、サステイン(リリース)、ブリリアンス(フィルターカットオフ周波数)、ユニオンスイッチ。演奏中に左手で操作する可能性の高いコントローラーはすべて鍵盤左端にまとめてレイアウトしました。とくに使用回数が多いピッチベンド、およびLFOモジュレーションには、なめらかに作動し、鍵盤演奏とのコンビネーションを得やすい、ホイール方式のコントローラーを採用しています。

●可能性を広げる、豊富な出入力端子ライブでのマルチキートボード・セッティングを始め、シンセサイザーの様々な使用状態を考慮したCS-40Mには、豊富な出入力端子を装備しました。例えばオーディオアウト。通常使用するハイレベルおよびローレベルのアンバランス型フォーンジャックに加え、バランス型キヤノンコネクターを装備。PAやコーディングミキサーへのライン送りに便利です。またもう1台のシンセサイザーとの相互コントロールのためのトリガー・鍵盤コントロールポルトは、2つのボイスのそれぞれにイン、アウトを装備。VCF、VCAのコントロールインポート、ボリューム、フィルターのコントロールペダル用端子、サステイン、ホルダメントのフットスイッチ端子、プログラマデータをカセットテープにストックするためのカセットインターフェイス、モニターに便利なヘッドホン端子も装備。



- ① LFOブロック
- ② VCO1ブロック
- ③ EG-VCO
- ④ VCO2ブロック
- ⑤ リングモジュレーターブロック
- ⑥ ミキサー
- ⑦ VCFブロック
- ⑧ カセットインターフェイス
- ⑨ EG-VCF
- ⑩ VCAブロック
- ⑪ VCF-VCA
- ⑫ アウトアンプブロック
- ⑬ ロードボタン
- ⑭ スタボタン
- ⑮ ポルタメント
- ⑯ ユニオン
- ⑰ ヘッドホン端子
- ⑱ サステイン
- ⑲ ブリリアンス
- ⑳ ライトボタン
- ㉑ ピッチベンド
- ㉒ LFOモジュレーション
- ㉓ バンクセレクトボタン
- ㉔ メモリーセレクトボタン



形式	44F-F-C、4VCO・2VCF・2VCA・2VOICE	パッチ・レベル、MOD DEPTH、INITIAL LEVEL	WHEEL、VCO / VCO + VCF / VCF
VCO1ブロック	PITCH、FEET (24°/32°/44°)、MOD FUNCTION(ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH、PW、PWM FUNCTION (ハ/レ/EG-)、PWM DEPTH	ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH × 5、A.D.S.R	FROM VCF ON/OFF VOLUME、PHONES
VCO2ブロック	PITCH、FEET (24°/32°/44°)、MOD FUNCTION(ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH、PW、PWM FUNCTION (ハ/レ/EG-)、PWM DEPTH	ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH × 5、A.D.S.R	SUSTAIN SW、PORTA SW、VOLUME、FILTER
MIXERブロック	VCO1、VCO2、NOISE	EG VCF、EG VCO、EG VCA	OUTPUT(BALANCED) PUT、-16dB/0dB、HIGH、LOW、VCF、VCA、MOD、CONTROL VOLT、(IN、OUT)、TRIGGER、ON/OFF、SPEED、SPEED DEPTH
VCFブロック	OFF、PRE、RESONANCE、HP/BP/LP、MOD FUNCTION(ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH、VOLUME、PHONE	RING MOD、ON/OFF、SPEED、SPEED DEPTH	CONTROL SW、ZCZ CONTROL PEDAL、X2 PHONES
VCAブロック	OFF、PRE、RESONANCE、HP/BP/LP、MOD FUNCTION(ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH、VOLUME、PHONE	LOAD、STORE、WRITE、M1-T、M2-T、M3-T、M4-T、M5-T、M6-T、M7-T、M8-T、M9-T、M10-T、M11-T、M12-T	AC100V/50/60Hz
		プログラマデータ、コントロール	消費電力 40W
			寸法 98(W)×127(H)×470(D)mm
			重量 21kg
			付属品 電源コード、第3フォーンケーブル×2

# CS-20M

¥ 210,000

## シンセサイジングした8種類の音を記憶できるモノフォニックモデルCS-20M。さらに記憶データをデジタル信号の形で、カセットにライブラリーすることも可能。

CS-20Mは32パラメーターによる8メモリーのプログラマブルシンセサイザー。シンセサイズしたオリジナルサウンドを8種類までメモリーし、必要に応じてコールできるといった画期的機能を備えた、モノフォニックタイプです。メモリーおよびメモリーコール操作は、軽いタッチのロジカルコントロール・スイッチ、指先だけで瞬時に作動しますから、ライブパフォーマンス

におけるサウンドのクッキリと伸びに非常に効果的です。さらに繰り返し使用したいサウンドをライブライブラリーとしてストックするためのカセットインターフェイスを装備。カセットテープに自分のつくったオリジナルサウンドをデジタル信号の形で記録し、いつでも保存しておくことができます。またパワーオフ時にメモリーデータを消滅させないための、メモリー

専用バッテリーまで内蔵。まさにライブパフォーマンスのために生み出されたシンセサイザーといっても過言ではないでしょう。また演奏中の左手の操作性を重視し、使用頻度の高いコントロール群はすべて鍵盤左端に、整然とレイアウト。とくにピッチベンド、LFOモジュレーションのコントロールには、アクションがなめらかなホイール式コントローラーを採用しました。



形式	37F-F-C、2VCO・1VCF・1VCA・1VOICE	+ / (GL-)、MOD DEPTH、PW、P.W.M.	
VCO1ブロック	PITCH、FEET (24°/32°/44°)、MOD FUNCTION(ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH、PW	VCO2	PITCH、FEET (24°/32°/44°)、MOD FUNCTION(ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH、PW
MIXERブロック	VCO1、VCO2、NOISE	VCFブロック	ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH、INITIAL LEVEL
VCAブロック	ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH、INITIAL LEVEL	EG VCF	ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH、INITIAL LEVEL
EG VCF	ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH、INITIAL LEVEL	EG VCA	ハ/レ/リ/ト/SA&H/EG+/-EG-)、MOD DEPTH、INITIAL LEVEL
LFO	TRIGGER REPEAT/OFF、SPEED、LOAD、STORE、WRITE、1,2,3、4,5,6,7,8、PANEL	MIXER	VCO1、VCO2、NOISE
LFOブロック	TRIGGER REPEAT/OFF、SPEED、LOAD、STORE、WRITE、1,2,3、4,5,6,7,8、PANEL	プログラマデータ	GLICE、PORTAMENTO、PORTA、TAMBO、PORTA、GLICE、SUSTAIN、TRIGGER、MOD、FUNCTION、VOLUME、PHONE
プログラマデータ	GLICE、PORTAMENTO、PORTA、TAMBO、PORTA、GLICE、SUSTAIN、TRIGGER、MOD、FUNCTION、VOLUME、PHONE	マスターコントロール	SUSTAIN SW、PORTA SW、VOLUME、PHONE
マスターコントロール	SUSTAIN SW、PORTA SW、VOLUME、PHONE	コントロール	OUTPUT (BALANCED) PUT、-16dB/0dB、HIGH、LOW、CONTROL VOLT (IN、OUT)、TRIGGER (IN、OUT)、PROGRAM TO TAPE、FROM TAPE、CONTROL SW × 2、CONTROL PEDAL、PHONES



●メモリー及びコール (10写真参照)右側のPANELを押し、サウンドをつくります。バンクセレクトにより、バンクM1、M2のどちらかを選んだ後、使いたいポジションのボタンとWRITEのボタンを同時に押し、メモリー完了。メモリーしたサウンドをコールしたい時は、インクとメモリーのセレクトボタンを同時に押します。●ストアとロード接続したカセットテープレコーダーを録音状態にし、CS-40Mから発せられるバイロッド信号を使ってレベル調整します。次にSTOREとWRITEを同時に押せば、約2分間でメモリーデータをテープにストア(記録)されます。テープのデータをCS-40Mにロード(再メモリー)する場合は、LOADとWRITEを同時に押します。

